

是川縄文館
秋季企画展

装い、身を飾る人びと

10/16(土)～11/28(日)

~~10/9(土)～11/21(日)~~ 11月3日(水・祝)は無料開放

衣服や装身具、また化粧や入れ墨など、人びとの身を飾る「装い」は、単なる人びとの美意識だけではなく、集団や社会とのかかわりを示すものでもあり、過去の習俗を考えるうえで欠かせない要素の一つです。

本展では、是川遺跡でも多く出土している「装身具」を中心に、さまざまな資料から縄文人の1万年にわたる装いの移り変わりや、現代にいたるまでの装いの意味や変化について紹介します。

展示資料

一王寺遺跡・中居遺跡・市子林遺跡・田向遺跡・熊野堂遺跡・新井田古館遺跡・八戸城跡・熊ノ林遺跡 出土資料 ほか

けつじょう
球状耳飾り
熊ノ林遺跡
縄文時代



ガラス玉
田向遺跡
16世紀



重要文化財
櫛(赤色漆塗り)
是川中居遺跡
縄文時代晩期
(約3000年前)



重要文化財
土偶
是川中居遺跡
縄文時代晩期
(約3000年前)



いろいろな時代の
アクセサリーや
服装を紹介するん!

髪を結って、
耳飾りをして
いるよう!



併催行事

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容を変更する場合があります。

企画展 ギャラリートーク

【日時】会期中の毎週(土)14:00～ ※11/6は10:00～

企画展 考古学講座「身を飾る縄文人」 [要申込](#)

【日時】11/6(土)14:00～16:00

【会場】体験交流室

【演題】縄文人が「装う」意味

【講師】[栗島義明](#)(明治大学 研究知財戦略機構 黒耀石研究センター)

【定員】50人

埋蔵文化財センター 是川縄文館

☎38-9511 是川字横山1 9:00～17:00(入館は16:30まで) 休 10/11・18・25、11/4・8・15

【観覧料】一般250円、高校・大学生150円、小・中学生50円※市内の小・中学生は無料。市内65歳以上、障害者手帳をお持ちの人と同伴者1人は半額

